

平成 29 年度 第 14 回政策推進会議報告

日 時 12月25日 13時30分～14時30分
場 所 4-1会議室
出席者 23人

1 尼崎市国民保護計画の変更について

危機管理安全局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 主な変更内容の1番目に記載のある原子力災害時等の対応については、震災瓦礫の受け入れの際にも大きな議論となったので、そのような経験も踏まえて別途議論していく。

2 尼崎市自転車のまちづくり推進計画(素案)に対する市民意見公募手続の実施について

危機管理安全局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) これまでの取組みにおいて、不法駐輪の減が目覚ましい成果を上げている。しかし、買い物時の駐輪について、駅前が改善してきたがそれ以外の場所でまだ少し残っている。あとは走行マナーが課題。これについては特効薬はないが、しっかりと取り組み、格好よく自転車に乗る、もしくは自転車に乗ってる人が格好いい尼崎を目指していきたい。

3 「平成30年度主要事業の調整状況について」に対する市民意見公募手続の実施について

企画財政局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 資料掲載分で事業費はどれくらいか。

査定後の一般財源ベースで、人件費を含むと6億1,750万円、人件費を除くと3億7,100万円である。今のところ30年度向けの構造改善効果額は2億2,000万円程だが、調整中の国保都道府県単位化分でプラス4億円と見込んでいる。

(市長) 国保分で財源が確保できても、これから中学校給食に向けての段取りが本格化するし、5年で15億円の改善をしなければならぬので頑張らないといけない。

(市長) 国の補正予算が上手く活用できれば、小中学校の空調設備で老朽化しているものにも着手していきたい。決算特別委員会ではトイレの洋式化と空調設備のどちらが優先かという議論もあったとのことだが、トイレの洋式化も補正予算に入っているのか。

入っている。現在、上から下まで各階の洋式化を要望している学校は1校ある。

(市長) 全く洋式化が進んでいない学校はないか。地域の方が利用するとき高齢でしゃがめないという方がいるので、できれば洋式化を進めてほしい。しかし、グランドフロアは1年生の子どもも用トイレであることが多いので、どこの階を優先して洋式化するかという考え方を整理したほうがいい。

(市長) まだ調整中のものはあるが、全体としては予算編成方針どおりとなっている。重点課

題として教育、子育て、観光地域づくり、シティプロモーション、マナーを、転換調整として自治のまちづくりを全庁あげてしっかり取り組んでいく。後期まちづくり基本計画では、まちづくりの進め方等についても PDCA を回していくこととしている。また、議会からのご指摘では、プロジェクトの財政改革の進捗状況について 5 年に 1 回ではなくもっと報告できないのかということや、定住・転入促進に関してもう少しわかりやすく効果を検証するようにということがあるので、そういったところも視野に入れた調整を今後も行っていく。

4 その他

ひと咲きまち咲き担当局長から、尼崎城プロジェクトに係る関連事業の調査について説明。

市民協働局長から、JR 尼崎サービスセンターの移転について説明。

消防局長から、平成 30 年尼崎市消防出初式について説明。

健康福祉局長から、保健福祉センターの二所化について説明。

企画財政局長から、後期まちづくり基本計画の議決について報告。

以 上